



即日検査を受けられる方へ

即日検査とは？

即日検査は、スクリーニング検査法で、迅速診断キットを用いて行います。検査結果を採血後30～40分でお知らせできる検査です。

即日検査で陰性(感染していない)

感染の可能性のある行動から3ヶ月以上経過してから検査を受けた場合は、「HIVに感染していない」ことを意味します。HIVに感染していないことを確定するためには、感染の可能性のある行動から3ヶ月以上経ってから、再検査をすることをお勧めします。

即日検査で要確認検査

即日検査で「要確認」となった場合は、より精度の高い方法で確認検査を行います。この検査のため、改めて採血をさせていただきます。

即日検査では100人に1人(1%)くらいの人が、感染していないのに陽性(これを偽陽性という)となることがあるため、確認検査により、真の陽性(HIV感染)か、感染していないのに陽性となった*偽陽性*かを検査で見分ける必要があります。このため、即日検査で要確認になった場合には、1週間後に確認検査の結果を聞くために再来所していただきます。

感染のリスクのある行動からどれくらいの期間が経っていますか？

HIVに感染していても感染初期には血液中に抗体やウイルスが検出されない期間(ウィンドウ期間)があります。通常は、感染の機会から1ヶ月以上経ってからの検査で陰性であれば、感染の可能性はかなり小さくなります。2ヶ月以上経ってからの検査であれば感染の可能性は殆どないといえます。ただし、個人差もあるため、検査前3ヶ月以内に感染機会があった場合、感染の機会から3ヶ月以上経ってからの検査をお勧めします。



お問い合わせ

北九州市保健所保健予防課

TEL (093)522-8764

エイズホットライン TEL (093)522-8727

【相談時間】月曜日から金曜日8:30から17:00
保健所の担当者に取りつぎなしでお話できます。
お気軽にご相談ください。

即日検査順序

検査

①受付・予約確認……予約番号をお聞きし、問診表と番号付のバインダーをお渡しします。

②問診表の記入……待合室の中で、HIV検査申込書を記入してください。
記入が終了したら、受付に渡してください。



③待機……バインダーの番号が呼ばれるまで待合室の中で待機してください。

④問診……番号札の番号が呼ばれたら、42会議室(予診室の隣)にお入りください。
医師による問診を行います。



⑤採血……予診室で採血を行います。
これまで採血で気分不良となったことがある方、アルコールアレルギーのある方、
血が止まりにくい薬を服用中の方などは、採血前にお伝えください。

採血したところは、揉まずに5~10分間押さえ、しっかり止血してください。



結果通知：検査の約1時間後

⑥待機……番号が呼ばれるまで「待合場所」の中で待機してください。

⑦結果説明……結果は口頭でお伝えします。証明書の発行はいたしません。

「陰性」の場合：終了です。

「要確認」の場合：別の方法で追加検査を行うため、改めて採血します。

一週間後に再度来所して結果説明となります。



相談がありましたら、受付にお声掛けください。